

# 令和 7 年度(2025 年度)第 10 回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和 7 年(2025 年)12 月 8 日(月) 午前 10 時～午前 11 時 23 分

場 所：本部棟 2 階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	梅川 日出樹
文学部長	村尾 治彦
環境共生学部長	白土 英樹
総合管理学部長	宮園 博光
共通教育センター長	山田 俊
地域・研究連携センター長	石橋 康弘 (リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎 (リモート参加)
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート (リモート参加)
熊本大学理事	宮尾 千加子
株式会社エフエム熊本相談役	荒木 正博
熊本県公立高等学校校長会長	田中 篤
○監事	
監事：公認会計士・税理士	吉川 榮一 (リモート参加)
弁護士	本田 悟士 (リモート参加)
○事務局	
久保田事務局次長、堀口教務入試課長、山村教務入試課入試班長、藤本教務入試課教務班参事、岡村教務入試課教務班主事	

## 1 開会

## 2 学長挨拶

## 3 議事

### (1) 審議事項

#### ① 令和 8 年度(2026 年度)特別選抜における合格者決定等について

事務局教務入試課から、資料 1-1 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・特別選抜入学試験を 11 月 30 日日曜日に実施した。
- ・学校推薦選抜の選抜方法は、小論文及び面接又は総合問題及び面接の組み合わせを行い、各学部の教授会で合否の判定を行った。その他の選抜は資料に記載のとおり。
- ・学校推薦型選抜、農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜、社会人選抜、帰国生徒選抜で合わせて 145 名の志願があり、昨年度と比べると 32 名（約 18%）の減であった。
- ・本会議で承認いただけたら、本日 13 時 30 分から合格発表を行う予定。

1) 学校推薦型選抜

i 文学部

村尾委員(文学部長)から、資料1-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・日本語日本文学科について、上位5名を合格としたい。
- ・グローバル・スタディーズ学科について、上位7名を合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

ii 環境共生学部

白土学部長から、資料1-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・環境共生学科環境資源学専攻について、上位3名を合格としたい。
- ・環境共生学科居住環境学専攻について、上位4名を合格としたい。
- ・環境共生学科食健康環境学専攻について、上位4名を合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

iii 総合管理学部

宮園学部長から、資料1-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・総合管理学科について、上位50名を合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

2) 農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜

白土学部長から、資料1-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻について、受験者2名であったが、2人とも合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

3) 社会人選抜（文学部）

村尾学部長から、資料1-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・日本語日本文学科の社会人選抜については、1人応募があったが、不合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

4) 社会人選抜（環境共生学部食健康環境学専攻）

白土学部長から、資料 1-2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・食健康環境学専攻の社会人選抜については、2名応募があったが、1名は欠席で、1名が受験したが、1名を不合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

5) 帰国生徒選抜（文学部 グローバル・スタディーズ学科）

村尾学部長から、資料 1-2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・帰国生徒選抜については、受験者 1 名であったが、1 名を合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

② 半導体学部（仮称）の入学者選抜の概要及びその予告等について

事務局教務入試課から、資料 2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・新たな半導体学部（仮称）の設置にあたり、事前の受験生への周知に向けて、11月 14 日行われた第 5 回入学試験委員会で実施概要及び予告内容が承認された。
- ・今回、別紙 1～3 により、選抜の実施方法、実施教科・科目案と、予告の内容について、事前に教育研究会議のご審議をいただき、承認を得たうえで HP 等で予告を公表したい。
- ・なお、公表後に開催される経営会議、理事会にもこの件については報告予定である。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

③ 半導体学部（仮称）の設置に伴う総合管理学部の入学定員等の変更について

宮園総合管理学部長から、資料 2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・新たな半導体学部（仮称）の設置に伴う入学定員の変更について、事前の受験生への周知にむけて、11月 14 日行われた第 5 回入学試験委員会で定員の変更案が承認された。
- ・今回、資料 3 により、総合管理学部の総定員数の変更と、それぞれの選抜ごとの定員の変更について説明された。
- ・なお、公表後に開催される経営会議、理事会にもこの件については報告予定である。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

④ 令和 8 年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料 4-1 及び 4-2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・令和 8 年度の追加分の非常勤の採用について、ご依頼を行った分について、ご審議いただくもの。資料 4-1 のとおりの人数と科目数になっており、令和 8 年の 4 月 1 日付で採用の予定である。資料 4-2 で各学科・専攻、共通教育センター、研究科ご

とに一覧表でお示ししている。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

## (2) 報告事項

### ① 令和7年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料5-1及び5-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・今年度の追加分の非常勤講師の採用「エネルギーと社会」及び「EnglishⅡe(食)」について、採用をしたので、規則に基づき報告する。
- ・「エネルギーと社会」については、九州電力の協力講座で報酬は発生しない。
- ・「EnglishⅡe(食)」については、これまでの担当教員の病気療養に伴う代替としてお願いしている。

## 4 その他

次回以降の日程

令和7年度(2025年度)第11回12月15日(月)午後2時30分～本部棟2階大会議室

## 5 閉会